

▶ 産婦人科

当科では、産婦人科疾患全般を診療対象としていますが、三重県がん診療連携準拠点病院および地域周産期母子医療センターの指定を受けています。婦人科悪性腫瘍の治療、ハイリスク妊娠の治療、腹腔鏡手術を中心に診療を行っています。

◆入院疾患の概要

疾患名	事例数	備考
産科手術	154例	帝王切開 123例、頸管縫縮 1例、流産ほか 30例
ハイリスク分娩	54例	全分娩数 291例 母体搬送 13例
婦人科手術	317例	子宮鏡 67例を含む
腹腔鏡手術	464例	
全手術件数	935例	

◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

子宮頸部悪性腫瘍	46例（上皮内癌、腹腔鏡手術を含む）
子宮体部悪性腫瘍	27例（開腹手術 8例、腹腔鏡手術 19例）
卵巣悪性腫瘍	41例（開腹 33例 腹腔鏡 8例）
その他婦人科悪性腫瘍	156例（肉腫 2例 腹膜癌 5例 リンパ節郭清 8例）

◆手術実績

腹式単純子宮全摘術	35例	腹式良性卵巣腫瘍手術	25例
腹式子宮筋腫核出術	0例	腹式悪性卵巣腫瘍手術	33例
臍式単純子宮全摘術	9例	子宮外妊娠手術（開腹 腹腔鏡）	8例 5例
広汎子宮全摘術	9例	円錐切除術	47例
腹腔鏡手術	464例	子宮鏡下手術	67例

◆主疾患治療プロトコール（クリバースを含む。）

婦人科癌：化学療法 卵巣癌・子宮体癌を中心に、子宮頸癌再発に対し外来化学療法を積極的に行ってています。

：放射線治療 子宮頸癌を中心に行ってています。

腹腔鏡手術 平成 19年から婦人科疾患の腹腔鏡手術を積極的に行っており症例数は県内一となっています。

◆その他

高齢化に伴う疾患として子宮脱、子宮下垂の症例が増加傾向にあり、保存的治療（外来）・手術（入院）を行っています。

平成 25年 4月から NICU（新生児）棟が完工・オープンしました。それに伴い母体搬送も積極的に受けています。